



家庭の大切さを絵で表現 青少年健全育成茨城県推進大会 で市内中学生が最優秀賞

2月10日(火)令和7年度青少年健全育成茨城県推進大会が開催されました。大会では「家庭の日」絵画・ポスターコンクールの表彰式が行われ、川井樹さん(八郷中学校1年生・受賞時)と西優姫羽さん(石岡中学校2年生・受賞時)が最優秀賞を受賞しました。このコンクールは、家庭の大切さについて考えるきっかけづくりとして実施されているもので、県内から多くの作品が寄せられました。両作品は、家庭の温かさや家族の絆を表現した点が高く評価されました。



▲【写真左から】川井樹さん(八郷中学校1年生・受賞時)と西優姫羽さん(石岡中学校2年生・受賞時)。



▲講師を務めた元プロボクサーの八重樫東さん【写真左】と八重樫さんに講演会の感想や質問を発表する国府中学校の生徒【写真右】。

世界王者が語る挑戦と努力 国府中学校で元プロボクサーによる特別講演会を開催

3月2日(月)国府中学校体育館で同校PTA主催による特別講演会が開催され、ボクシングの元世界3階級制覇王者の八重樫東さんが「～覚悟のつくり方～世界の頂点を経験した男が語る折れない心の育て方」と題して講演しました。当日は、生徒や保護者、教職員が参加。八重樫さんは、ボクシングの世界で経験してきた過酷なトレーニングや減量、メンタルコントロールについて触れながら、勝ち続けるために必要なのは「才能よりも覚悟と辛抱強さ」と語りました。

地域と学ぶ伝統行事 柿岡小学校で「おひなまつりのおはなし会」を開催

3月3日(火)柿岡小学校で1・2年生を対象に読み聞かせボランティアによる「おひなまつりのおはなし会」が開催されました。当日は「ひなかざりのはじまり」などについて分かりやすく紹介されたほか、紙芝居「おひなさまになったおにぎょう」の読み聞かせが行われ、児童たちは楽しみながらひなまつりについて学びました。この取り組みは、学校にひな飾りを設置し、児童たちがひなまつりについて学ぶ機会をつくろうと企画されたものです。地域の方々の協力により、児童たちが日本の伝統行事に親しむ機会となりました。



▲読み聞かせボランティアによるおはなし会の様子。



新一年生の登下校を安全に JAが新入学児童へ黄色い帽子 を寄贈

3月11日（水）市役所で新ひたち野農業協同組合とやさと農業協同組合から、市内の新入学児童に向けた黄色い帽子の贈呈式が行われました。寄贈された帽子は計465個で、4月に市内小学校へ入学した児童に配布され、登下校時の交通安全に役立てられています。黄色い帽子は、児童の視認性を高めることで、交通事故の防止につながるもので、長年にわたり継続して寄贈されています。当日は、両組合の関係者が出席し、地域ぐるみで児童を見守る思いが共有されました。



▲【写真左から】やさと農業協同組合 廣澤専務理事・谷島市長・岩田教育長・新ひたち野農業協同組合 矢口代表理事組合長。



▲【写真左から】府中中学校立見校長、市公式マスコットキャラクター「ししまる君」、感謝状を受けた櫻村蔵之介さん、清水葵さん、市川蒼裕さん、谷島市長、消防本部天野消防長。

迅速な対応で人命救助に貢献 府中中学校の3人に感謝状を 贈呈

3月27日（金）市役所で人命救助に貢献した消防協力者への感謝状贈呈式が行われ、府中中学校の生徒3人（当時2年生）に感謝状が贈られました。

3人は2月3日（火）市内杉並地区内で体調不良により動けなくなっていた高齢男性を発見。声をかけた際に会話が困難であったことから、速やかに119番通報し、救急隊が到着するまで付き添いました。

この迅速で適切な対応により男性は無事に救急隊へ引き継がれ、尊い命が救われました。

贈呈式では谷島市長が功績をたたえ、感謝状を手渡しました。

全国・関東大会での活躍 を称えて スポーツ振興奨励表彰で 22名・1団体に栄誉

3月17日（火）茨城電設スポーツアリーナ石岡で令和7年度石岡市スポーツ振興奨励表彰式が行われました。この表彰は、全国大会や関東大会などで優秀な成績を収めた市内在住または市内で活動する選手を称えるもので、今年度は、各種競技で活躍した22名・1団体が受賞しました。



▲受賞者の皆さんと谷島市長【前列中央】・岩田教育長【前列右】。また、当日は市公式マスコットキャラクター「ししまる君」も応援に駆けつけてくれました【後列左】。



◀詳細は左の二次元コードを読み取りの上、ご確認ください。